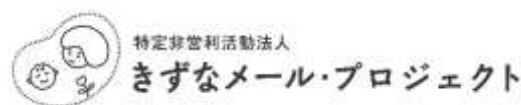


プレスリリース

報道関係者各位

令和2年4月14日



妊産婦や乳幼児の子育て世帯が、自宅にしながら子育てアドバイスや支援情報を受けとれる「きずなメール」を、27の基礎自治体に提供開始

NPO 法人きずなメール・プロジェクト（東京都杉並区/以下、団体）は、2020年度、前年度から引き続き、27の基礎自治体に「きずなメール」の提供を開始しました。



「きずなメール」は、「マタニティきずなメール（妊娠期）／子育てきずなメール（0歳-2歳の子育て期）」という、複数名の医師や管理栄養士の監修を受けた子育てアドバイス原稿を軸とした、子育て支援の仕組みです。

子育てアドバイス原稿の内容は、妊娠週数やお子さんの月齢にあわせておなかの赤ちゃんの様子／子どもの成長や発達／保護者に向けたアドバイス。

これに基礎自治体の支援情報を組み合わせて、LINE やメール、twitter を利用して、基礎自治体から対象者に届けます。

新型コロナウイルスの影響が大きくなっている今、外出できない妊産婦さんや子育て世帯に、定期的に必要な情報を届け、“孤育て”になりがちな人々を自治体とつなぐ役割をしています。

また、今年度は複数の自治体で、新型コロナウイルス感染症予防に対する住民向けの情報とあわせ、#みんなで乗りこえよう という励ましのメッセージも伝えています。

どんな時も変わらず妊産婦さんやそのご家族、子育て世帯に安心を届けます。

【プレスリリース・取材に関するお問い合わせ先】

NPO 法人きずなメール・プロジェクト 担当：オノヘレ 電話 03-6317-5575 inquiry@kizuna-mail.jp
〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北5丁目1-5-301